

教員おすすめ図書コーナー推薦書

教員氏名	
蔡珂先生	おすすめメッセージ
<p>① 図書名：『お姫様とジェンダー—アニメで学ぶ男と女のジェンダー学入門』</p> <p>著者：若桑みどり</p> <p>出版社：ちくま新書 ISBN：9784480061157</p>	<p>「いつか助けてくれる王子様が現れるかもしれません…」 「プリンセスたちはなんでみんな美人なの？」 「白雪姫」「シンデレラ」「眠り姫」などは、子どもから大人まで広く知られているプリンセス・ストーリーです。これらを読んだみなさんは、もしかしたら以上のような感想を持っていたかもしれません。「美しいプリンセス」「助けてくれる王子様」「醜い悪女」など、これらのイメージは何を意味するのでしょうか？</p> <p>本書はこれらのプリンセス・ストーリーには、どんな意味が隠されているかを読み解く一冊です。出場人物のイメージや物語にこめられたメッセージを読み解くことで、ジェンダーについて学ぶことができます。みなさん、「女らしさ」「男らしさ」の呪縛から、男女を解放する第一歩を踏み出してみませんか？</p>
<p>② 図書名：『ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた—あなたがあなたらしくいられるための29問』</p> <p>著者：佐藤文香監修、一橋大学社会学部佐藤文香ゼミ生一同</p> <p>出版社：明石書店 ISBN：9784750348520</p>	<p>「フェミニズムって怖いもの？」 「男女平等っていうけど、女性も「女らしさ」を利用しているよね？」 「日本はLGBTに寛容な国だよな？」 「専業主婦になりたい人もいるよね？」</p> <p>以上のような疑問は、大学生のみなさんも持っているかもしれません。本書は「ジェンダー研究のゼミに所属している」学生たちが、日常生活のなか生じたさまざまな「問い」や悩みについて考え、「大学生の視点」で答えてみた本です。ジェンダーをめぐるさまざまな問題について、専門家が書いた難しい研究書を読む前に、入門書として読んでみて、本書の著者たちと一緒に、自分らしく生きるための「答え」を探してみませんか？</p>
<p>③ 図書名：『スポーツからみる東アジア史—分断と連帯の二〇世紀』</p> <p>著者：高嶋航</p> <p>出版社：岩波新書 ISBN：9784004319061</p>	<p>4年一度に開催するオリンピックは今年も関心を集めており、メディアなどは多く報道しています。アスリートたちが活躍している一方、彼ら・彼女らの競技の裏では、時々国家間の生々しい政治的闘争もあります。</p> <p>オリンピック憲章では、「オリンピック・ムーブメントにおけるスポーツ団体は、スポーツが社会の枠組みの中で営まれることを理解し、政治的に中立でなければならない」と書いています。果たして、それが実現したのでしょうか？</p> <p>スポーツと政治はどのような関係を持っているのかについて、様々な歴史が教えてくれます。特に20世紀の東アジアは政治情勢が大きく変化しており、20世紀の東アジアにおけるスポーツ大会と政治の関係を追うことで、これからスポーツを楽しむ際に、新しい角度からスポーツ国際大会の見る事ができるかもしれません。</p>